

# 令和 2 年基準鉱工業指数改定の概要

令和 6 年 3 月 21 日  
岡山県総合政策局  
統計分析課

## 1. 改定の趣旨

鉱工業指数については、「指数の基準時に関する統計基準」（平成 22 年 3 月統計基準設定）において「指数の基準時は、5 年ごとに更新することとし、西暦年の末尾が 0 または 5 である年とする」とされていることから、この度、令和 2 年（2020 年）を新たな基準年次とするために、業種分類の一部変更や採用品目の見直し、業種・品目ウエイトの算定などを行った。

## 2. 改定した指数

①生産指数 ②出荷指数 ③在庫指数

## 3. 改定の主な内容

### (1) 基準時及びウエイト算定年次の変更

指数の基準時及びウエイト算定年次を、現行の平成 27 年から令和 2 年に変更した。

### (2) 業種分類の一部変更（資料 1）

令和 2 年基準の業種分類は、原則として日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改定）に準拠したが、平成 27 年基準との接続や各指数の採用品目の状況などを考慮し、一部を組み替えた。また、参考系列の「産業総合（鉱工業・公益事業）」「公益事業（電力・ガス）」を廃止した。

### (3) 採用品目の見直し（資料 2）

各指数の採用品目は、主に一次統計である「経済産業省生産動態統計調査」から選定した。その際、新規品目、現行品目の指数採用品目について業種別に代表性等の観点から選定を行っている。また、経済産業省の所管外の品目についても採用の可否について検討した。

### 採用品目数の比較

指数の種類	令和2年 基準	平成27年 基準※	増減	増減	
				新規	廃止
生産指数	225	232	△7	11	△18
出荷指数	220	226	△6	13	△19
在庫指数	150	162	△12	8	△20

※公益事業系列を除く

#### (4) 財別指数の廃止

財の流通が域内にとどまらないことから、地域における財別指数の有用性は低いため廃止した。

#### (5) ウエイトの見直し（資料3）

業種別のウエイトは、令和3年経済センサス活動調査を基礎データとして、指数の業種分類に適合するよう組替えを行った上で、生産指数については付加価値額をもとに、出荷指数については出荷額をもとに、在庫指数については在庫額をもとに算定した。また、品目別のウエイトは、経済センサス活動調査のほか経済産業省生産動態統計などにより単価・金額等を推計し、業種別のウエイトを採用品目の金額構成比により按分した。

生産・出荷・在庫におけるウエイトが増減した主な業種は、以下のとおり。

#### ウエイト増減業種

指数の種類	ウエイト増加業種	ウエイト減少業種
生産指数	輸送用機械工業 金属製品工業 化学工業	鉄鋼業 食料品工業 プラスチック製品工業
出荷指数	輸送用機械工業 金属製品工業 汎用・生産用・業務用機械工業	食料品工業 電子・デバイス工業 鉄鋼業
在庫指数	化学工業 汎用・生産用・業務用機械工業 金属製品工業	鉄鋼業 繊維工業 食料品工業

#### (5) 季節調整

季節調整済指数は、原指数から1年を周期として繰り返される季節変動を取り除く「季節調整」を行って作成する。

季節調整は、平成27年基準と同じく、生産・出荷については米国センサス局法 X-12-ARIMA、在庫についてはセンサス局法 X-12-ARIMA の中の X-11 デフォルトを使用している。

#### 4. 新基準への切り替え（資料 4、5）

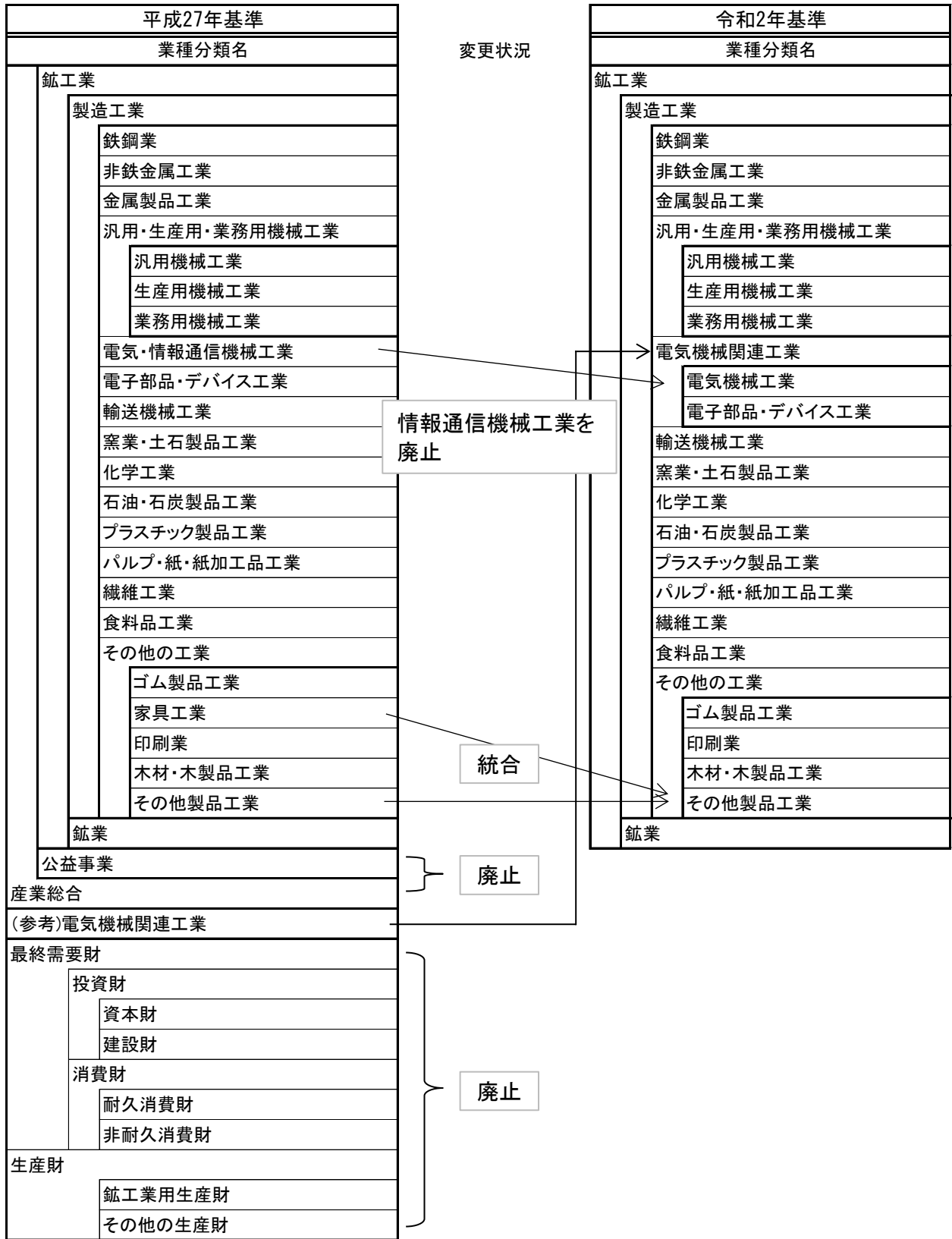
令和 2 年基準による指数値へは、令和 6 年 1 月速報公表分から切替えた。過去時系列については、平成 30 年 1 月以降について新基準による系列を作成した。

平成 29 年以前の指数については、下記の式によって算出した「接続係数」を用いて、旧基準の指数を新基準の指数に接続できる。ただし、旧基準の指数と新基準の指数では、採用品目及びウエイトが異なるので、平成 29 年以前の指数についてはおおよその傾向をみるものであることに留意されたい。

$$\text{接続係数} = \frac{\text{令和 2 年基準季節調整済指数 平成 30 年 1 月～3 月平均}}{\text{平成 27 年基準季節調整済指数 平成 30 年 1 月～3 月平均}}$$

# 業種分類の新旧比較（生産・出荷・在庫指数）

（資料1）



## 生産指数の新規、廃止及び変更品目

業種	新規品目	廃止品目	変更	
			品目	内容
鉄鋼業	—	—	—	—
非鉄金属工業	—	—	—	—
金属製品工業	軽量鉄骨系パネル	水門	飲料用缶	名称【旧：飲料用缶（缶体）】
			ポンプの部分品	業種【旧：汎用機械】
			粉末や金製機械材料	調査方法
汎用・生産用・業務用機械工業	製氷機	冷凍機	—	—
	ファンコイルユニット	パッケージ形エアコン デシヨナ		
	冷凍・冷蔵ショーケース	一般蒸気タービン		
	超硬工具	コンクリート機械		
	トラクタ付属作業機	専用工作機械		
電気機械工業	—	ビデオカメラ	電気測定器	名称【旧：ボードテスタ】
		電子計算機の部分品		
電子部品・デバイス工業	サイリスタ	光ディスク	シリコンダイオード・整流素子	対象品目拡大・名称【旧：シリコンダイオード】
			光電変換素子	対象品目拡大・名称【旧：レーザーダイオード】
輸送機械工業	—	—	—	—
窯業・土石製品工業	—	遠心力鉄筋コンクリート管	—	—
化学工業	—	—	—	—
石油・石炭製品工業	—	—	B・C重油	名称【旧：C重油】
プラスチック製品工業	—	強化製品	フィルム・シート	【合成繊維帆布製品】が統合
		その他のプラスチック製品		
パルプ・紙・紙加工品工業	—	—	—	—
繊維工業	下着・補正着・寝着類（織物製）	合成繊維縫糸	—	—
	製綿	繊維製袋		
		合成繊維帆布製品		
食料品工業	プロイラー加工品	—	ビール類	名称【旧：ビール・発泡酒】
	パン類		リキュール類	名称【雑酒（リキュール等）】
ゴム製品工業	—	その他のゴム製品	—	—
印刷業	—	—	—	—
木材・木製品工業	—	薬品処理木材	建築用木製組立材料	調査方法
その他製品工業	—	革靴	金属製家具	業種【旧：家具】
			木製家具	業種【旧：家具】
鉱業	—	—	—	—

\* 令和2年の生産動態統計調査等から、代表性に優れ、継続してデータを得られる品目を新規追加し、そうでないものを廃止した。

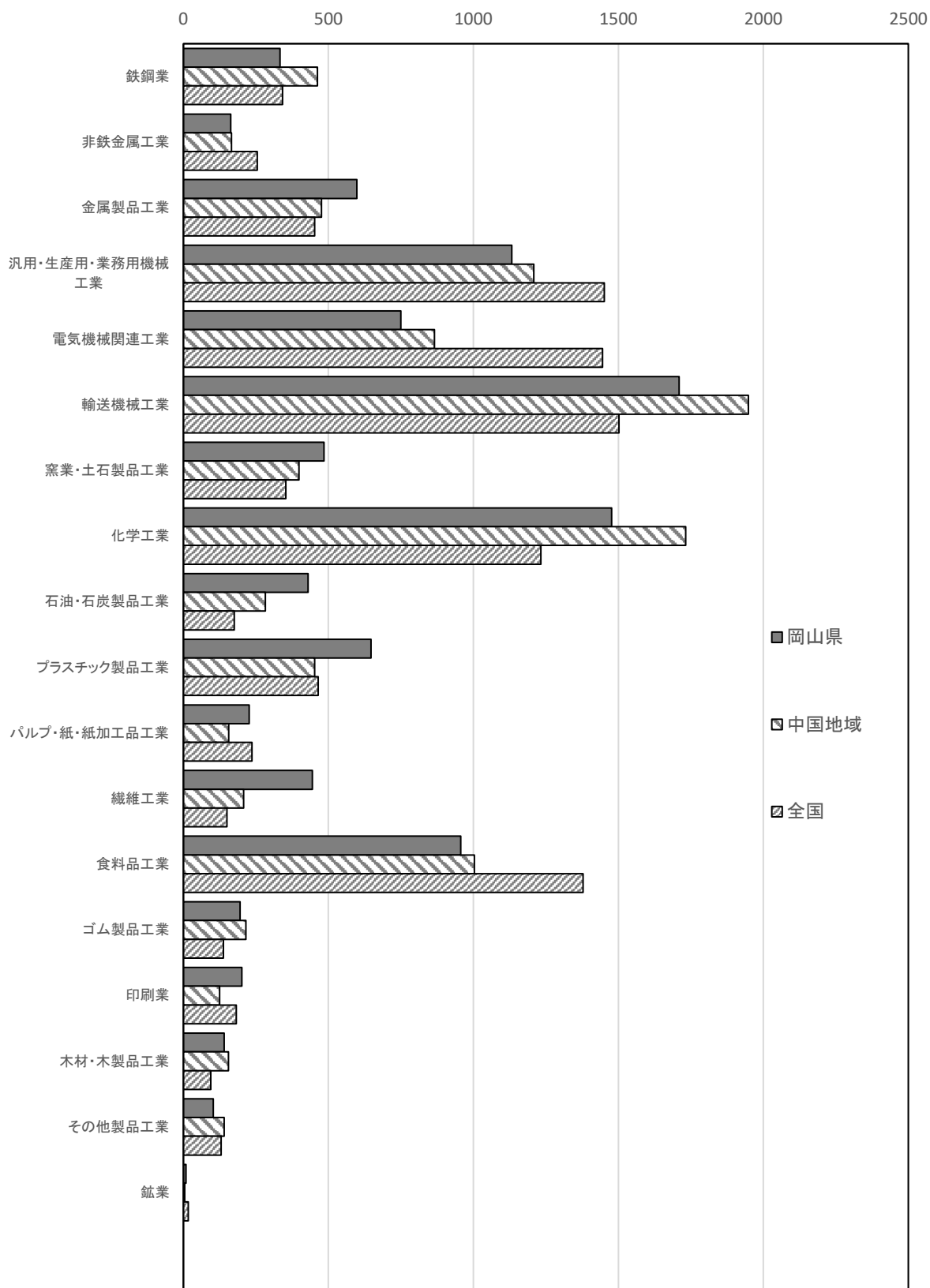
## 業種別ウェイト新旧比較

業種分類名	生産指数ウェイト				出荷指数ウェイト				在庫指数ウェイト			
	令和2年	平成27年	増減	増減 %ポイント 換算	令和2年	平成27年	増減	増減 %ポイント 換算	令和2年	平成27年	増減	増減 %ポイント 換算
鉱工業	10000.0	10000.0	0.0	0.0	10000.0	10000.0	0.0	0.0	10000.0	10000.0	0.0	0.0
製造工業	9991.5	9986.9	4.6	0.0	9995.1	9994.1	1.0	0.0	9991.6	9995.7	△ 4.1	△ 0.0
鉄鋼業	332.9	771.6	△ 438.7	△ 4.4	1188.2	1307.6	△ 119.4	△ 1.2	1189.9	1997.2	△ 807.3	△ 8.1
非鉄金属工業	163.2	121.9	41.3	0.4	110.7	105.6	5.1	0.1	46.1	18.2	27.9	0.3
金属製品工業	597.7	395.1	202.6	2.0	398.9	262.0	136.9	1.4	441.7	147.1	294.6	2.9
汎用・生産用・業務用機械工業	1132.7	1082.2	50.5	0.5	755.8	699.1	56.7	0.6	797.8	402.2	395.6	4.0
汎用機械工業	375.3	599.8	△ 224.5	△ 2.2	271.2	381.7	△ 110.5	△ 1.1	245.1	169.6	75.5	0.8
生産用機械工業	722.7	380.1	342.6	3.4	469.4	269.2	200.2	2.0	484.4	119.9	364.5	3.6
業務用機械工業	34.7	102.3	△ 67.6	△ 0.7	15.2	48.2	△ 33.0	△ 0.3	68.3	112.7	△ 44.4	△ 0.4
電気機械関連工業	750.2	761.0	△ 10.8	△ 0.1	512.9	841.6	△ 328.7	△ 3.3	49.7	25.6	24.1	0.2
電気機械工業	227.4	307.2	△ 79.8	△ 0.8	128.4	284.8	△ 156.4	△ 1.6	9.5	25.6	△ 16.1	△ 0.2
電子部品・デバイス工業	522.8	453.8	69.0	0.7	384.5	556.8	△ 172.3	△ 1.7	40.2	—	40.2	0.4
輸送機械工業	1709.1	1108.8	600.3	6.0	1491.0	1073.5	417.5	4.2	—	698.1	△ 698.1	△ 7.0
窯業・土石製品工業	484.9	386.6	98.3	1.0	292.0	243.8	48.2	0.5	581.9	441.3	140.6	1.4
化学工業	1476.8	1362.9	113.9	1.1	1644.0	1588.2	55.8	0.6	4256.3	3232.9	1023.4	10.2
石油・石炭製品工業	430.1	390.3	39.8	0.4	1557.7	1526.2	31.5	0.3	698.1	611.3	86.8	0.9
プラスチック製品工業	646.6	767.2	△ 120.6	△ 1.2	413.3	407.0	6.3	0.1	410.9	351.3	59.6	0.6
パルプ・紙・紙加工品工業	227.2	156.9	70.3	0.7	155.6	115.5	40.1	0.4	190.6	157.3	33.3	0.3
繊維工業	444.3	503.7	△ 59.4	△ 0.6	320.0	329.8	△ 9.8	△ 0.1	681.6	1011.4	△ 329.8	△ 3.3
食料品工業	956.8	1380.8	△ 424.0	△ 4.2	689.7	953.5	△ 263.8	△ 2.6	289.7	574.4	△ 284.7	△ 2.8
その他の工業	639.0	797.9	△ 158.9	△ 1.6	465.3	540.7	△ 75.4	△ 0.8	357.3	327.4	29.9	0.3
ゴム製品工業	195.0	212.5	△ 17.5	△ 0.2	119.0	123.5	△ 4.5	△ 0.0	174.2	99.6	74.6	0.7
家具工業	—	32.5	△ 32.5	△ 0.3	—	20.8	△ 20.8	△ 0.2	—	26.7	△ 26.7	△ 0.3
印刷業	201.2	335.0	△ 133.8	△ 1.3	143.3	229.4	△ 86.1	△ 0.9	—	—	—	—
木材・木製品工業	140.1	115.1	25.0	0.3	122.8	102.4	20.4	0.2	162.0	153.0	9.0	0.1
その他製品工業	102.7	102.8	△ 0.1	△ 0.0	80.2	64.6	15.6	0.2	21.1	48.1	△ 27.0	△ 0.3
鉱業	8.5	13.1	△ 4.6	△ 0.0	4.9	5.9	△ 1.0	△ 0.0	8.4	4.3	4.1	0.0
(特掲業種分類)												
農業用機械	391.1	116.7	274.4	2.7	278.6	117.9	160.7	1.6	19.2	7.6	11.6	0.1
工作機械	159.8	176.4	△ 16.6	△ 0.2	113.3	98.0	15.3	0.2	465.2	112.3	352.9	3.5
自動車工業	1085.0	757.0	328.0	3.3	1491.0	1073.5	417.5	4.2	—	698.1	△ 698.1	△ 7.0
造船業	624.1	351.8	272.3	2.7	—	—	—	—	—	—	—	—
化学工業(医薬品を除く)	979.7	1103.1	△ 123.4	△ 1.2	1382.2	1448.3	△ 66.1	△ 0.7	4256.3	3232.9	1023.4	10.2
繊維工業(衣服縫製)	187.8	—	187.8	1.9	163.2	—	163.2	1.6	516.9	—	516.9	5.2
繊維工業(合成繊維)	—	68.8	△ 68.8	△ 0.7	—	59.7	△ 59.7	△ 0.6	—	153.0	△ 153.0	△ 1.5

※ウエイト増減の%ポイント換算=ウエイト増減/100

# 生産指数ウェイトの業種別比較

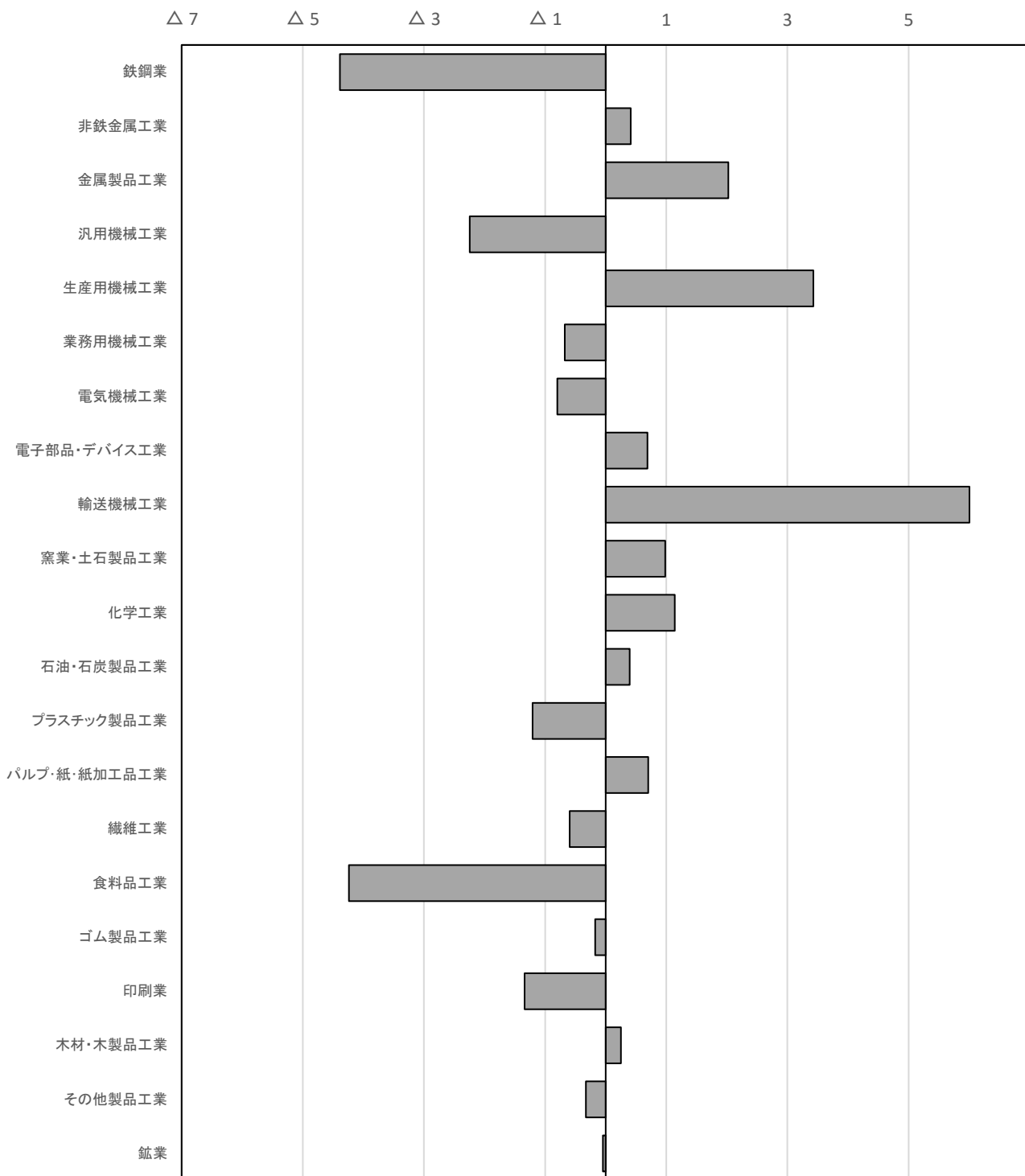
岡山県と中国地域と全国の比較



# 生産指数ウェイトの新旧基準比較

生産ウエイトの増減(平成27年基準→令和2年基準)

(単位:%ポイント)





## 鋳工業指数の新旧比較

	生産		出荷		在庫	
	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年
(原指数)						
平成30年	113.9	103.6	116.2	103.6	98.2	99.2
平成31年	112.4	101.4	110.1	97.7	100.0	102.6
令和2年	100.0	92.8	100.0	90.8	100.0	101.4
令和3年	101.1	93.4	99.7	90.4	93.3	94.0
令和4年	102.0	93.1	102.8	92.0	102.8	100.5
令和5年	102.4	90.3	101.0	87.9	103.1	99.5
(季節調整済指数)						
平成30年						
I期	111.8	102.4	113.0	101.1	96.5	99.5
II期	114.7	105.2	120.8	108.2	97.9	100.7
III期	112.7	103.7	116.1	103.9	100.7	99.6
IV期	115.7	102.9	114.8	101.4	97.7	97.3
平成31年						
I期	112.4	103.1	110.3	98.8	97.7	97.9
II期	117.9	103.4	115.0	99.5	100.6	103.6
III期	113.4	101.8	111.3	97.8	99.3	103.9
IV期	107.5	98.5	104.7	95.3	102.5	105.3
令和2年						
I期	106.6	98.2	105.6	94.5	102.1	107.4
II期	95.0	89.4	95.6	88.3	101.9	102.9
III期	96.2	89.9	95.6	87.4	100.6	99.6
IV期	100.9	93.6	101.7	92.1	95.4	96.1
令和3年						
I期	104.9	94.0	102.7	90.5	93.6	94.2
II期	100.3	93.2	96.3	88.6	92.7	95.3
III期	101.0	94.1	100.8	92.2	90.3	91.2
IV期	98.7	92.4	99.4	90.2	96.4	95.1
令和4年						
I期	101.3	93.6	103.1	92.3	99.8	98.9
II期	102.7	93.7	104.4	93.5	101.5	99.4
III期	103.7	93.9	103.9	92.1	105.6	103.1
IV期	101.2	91.8	100.8	90.3	104.2	100.8
令和5年						
I期	100.5	89.6	101.6	89.2	104.4	97.6
II期	101.0	89.3	100.7	88.4	107.4	103.0
III期	102.0	89.5	100.1	86.3	101.9	99.9
IV期	106.2	92.6	102.1	88.2	98.7	98.0
平成30年						
1月	110.8	101.5	108.9	98.0	96.2	98.9
2月	111.7	101.8	114.1	100.9	96.5	99.6
3月	112.8	103.9	116.1	104.3	96.9	100.1
4月	112.1	103.7	117.1	105.5	98.0	101.9
5月	115.3	105.3	121.4	106.9	97.5	101.0
6月	116.7	106.7	123.9	112.2	98.2	99.1
7月	111.7	103.8	115.5	104.2	98.8	99.2
8月	114.5	104.7	117.6	104.4	100.4	99.6
9月	111.8	102.7	115.1	103.1	103.0	100.1
10月	114.2	103.3	117.3	104.5	96.9	95.5
11月	117.7	102.5	112.8	99.0	98.3	100.0
12月	115.3	103.0	114.3	100.6	97.9	96.4
平成31年						
1月	113.5	103.0	111.5	100.0	96.3	95.1
2月	112.7	103.8	109.1	98.1	98.2	98.6
3月	111.1	102.6	110.4	98.2	98.6	99.9
4月	115.4	104.3	115.8	101.5	101.4	102.7
5月	123.9	103.8	119.2	99.8	100.6	103.8
6月	114.5	102.2	110.1	97.3	99.9	104.2
7月	115.8	104.0	115.8	100.2	99.4	106.4
8月	111.7	100.5	109.0	96.1	99.4	103.3
9月	112.6	100.8	109.0	97.1	99.1	102.0
10月	106.2	97.5	100.7	94.1	100.1	104.2
11月	108.3	98.8	106.7	96.0	102.5	104.2
12月	107.9	99.3	106.7	95.8	104.9	107.6
令和2年						
1月	104.6	97.7	104.9	94.4	102.1	108.0
2月	105.6	97.9	104.0	94.0	101.6	105.9
3月	109.7	99.1	108.0	95.0	102.6	108.3
4月	95.2	91.0	95.3	89.0	101.0	104.9
5月	93.7	86.1	93.2	86.0	101.1	102.2
6月	96.1	91.2	98.3	89.8	103.6	101.5
7月	94.9	89.5	93.0	86.0	103.9	102.2
8月	95.2	89.1	94.4	87.1	99.6	98.1
9月	98.5	91.2	99.3	89.0	98.4	98.6
10月	103.8	98.4	105.5	98.7	96.5	98.3
11月	101.1	91.5	102.2	91.0	94.9	95.6
12月	97.9	90.8	97.3	86.5	94.7	94.4
令和3年						
1月	105.8	95.0	103.4	91.3	93.2	96.5
2月	107.2	93.8	107.3	92.4	92.5	91.1
3月	101.7	93.3	97.5	87.9	95.2	95.0
4月	103.3	95.3	99.4	90.2	93.0	94.1
5月	98.8	90.7	93.1	85.6	94.1	96.8
6月	98.7	93.5	96.4	89.9	91.0	95.1
7月	99.4	94.1	98.5	91.2	85.7	85.3
8月	101.8	95.0	101.5	93.0	91.9	93.1
9月	101.7	93.1	102.3	92.3	93.4	95.1
10月	102.7	93.9	104.6	93.4	96.6	95.1
11月	99.9	93.9	99.9	90.2	96.2	95.7
12月	93.4	89.4	93.6	87.1	96.4	94.5
令和4年						
1月	101.1	94.3	101.0	91.5	100.0	97.6
2月	101.7	93.0	104.3	92.5	99.7	100.4
3月	101.0	93.5	103.9	93.0	99.6	98.8
4月	100.1	92.4	101.4	90.7	100.1	98.4
5月	103.9	94.1	105.9	94.4	100.8	99.0
6月	104.1	94.7	105.9	95.3	103.6	100.7
7月	106.0	95.5	106.6	95.5	105.6	103.5
8月	104.3	93.8	105.4	94.2	105.1	103.7
9月	100.8	92.4	99.8	86.7	106.1	102.1
10月	100.5	92.1	99.5	91.0	104.7	102.1
11月	101.6	91.4	100.0	88.9	103.8	100.0
12月	101.6	91.8	102.8	91.1	104.2	100.3
令和5年						
1月	101.0	89.6	101.8	88.8	103.1	96.6
2月	100.1	88.8	101.4	88.2	103.9	96.4
3月	100.4	90.4	101.7	90.5	106.2	99.9
4月	101.2	91.2	101.1	88.9	108.6	103.4
5月	101.7	89.6	101.8	88.4	107.3	102.7
6月	100.2	87.2	99.1	87.8	106.3	102.8
7月	101.4	88.6	100.3	86.5	101.6	98.3
8月	104.2	91.1	101.5	87.6	104.0	103.1
9月	100.3	88.9	98.4	84.7	100.2	98.2
10月	102.4	90.8	97.9	86.6	96.9	94.9
11月	107.2	93.0	104.8	88.8	98.8	99.5
12月	109.0	93.9	103.5	89.1	100.5	99.7

### 新基準指数及び新旧指数比較

